

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-3-1		事業名	札幌駅前通地下歩行空間整備事業
担当	建設局土木部道路課 長南 Tel211-2617			
全 体 計 画				
事業内容	<p>札幌駅前通において、「地下鉄さっぽろ駅」と「地下鉄大通駅」を連絡する地下歩行空間を整備する。</p> <p>・事業年度：平成17年度～平成22年度 ・整備延長：520m(北1条・宮の沢通～北5条・手稲通) ・通路幅員：20m(標準部)</p> <p>※大通～北1条・宮の沢通間の160mについては、北海道開発局で整備中</p>			
事業内容・量・場所	<p>平成19年度事業内容(決算)</p> <p>本体工事 1,228百万円 さっぽろ駅改修工事 543百万円 地下埋設物移設補償 121百万円</p>		<p>平成20年度事業内容(決算)</p> <p>本体工事 1,929百万円 さっぽろ駅改修工事 855百万円 地下埋設物移設補償等 230百万円</p>	
規模・件数等	<p>平成21年度事業内容(決算)</p> <p>本体工事 1,958百万円 さっぽろ駅改修工事 381百万円 地下埋設物移設補償 218百万円</p>		<p>平成22年度事業内容(決算)</p> <p>本体土木工事 本体營繕工事 } 5,084百万円 地下埋設物移設補償 }</p>	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-3-1		事業名	札幌駅前通地下歩行空間整備事業			
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
地下歩行空間(地下歩道)の整備	工事中	工事中	工事中	工事中	供用開始	供用開始	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
■市民との連携、市民参加 1000人ワークショップの結果を踏まえ、事業を推進している。							
■企業等との連携・協働 [資金協力] 地下接続を接続者側の負担により行うことにより、民間資本による道路整備を行うことが出来る。駅前通の街路樹について民間企業から寄附をいただく。 [人材協力] [情報協力] 各種マスコミ取材などを通じて、事業の理解を深めるようにしている。 [その他の協力]							
■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 本事業は、詳細デザインや管理運営について地元商業者や協議会に情報提供を行いながら、市民が参加しやすい環境づくりを進めている。							
評価(成果)				課題			
2極化している都心の商業圏の回遊性を高めることで都心全体の魅力と活力の向上を図り、道都にふさわしい街並みとにぎわいを創出することを目的に工事を進めていた地下歩行空間について、平成22年度(23年3月)に供用を開始した。				地上部道路復旧工について関係機関との調整			
今後の事業の予定・方向							
平成23年度は、前年度に引き続き地上部道路復旧工事を実施し、事業完了を予定している。							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

(单位:千円)